

# 第8回 台東区子供歴史・文化検定 問題用紙（小学生用）

- <sup>かいとう</sup>解答時間は45分間です。
- この問題用紙は指示があるまで開かないでください。
- 回答は、<sup>かいとう</sup>解答用紙（マークシート）の正解だと思ふ○の中を正確に<sup>ぬ</sup>塗りつぶしてください。

かいとう  
《解答用紙（マークシート）記入・マーク上の注意》

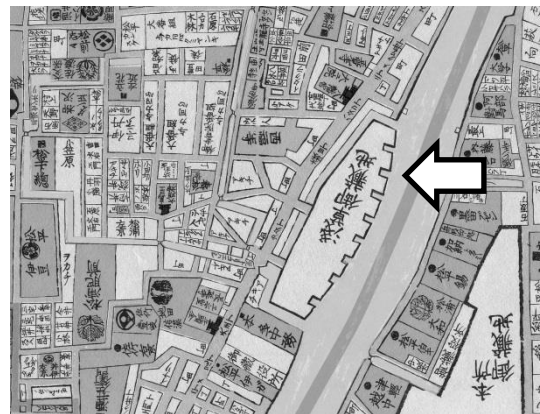
- 1 <sup>らん</sup>記入欄・<sup>らん</sup>マーク欄以外には何も書かないでください。
- 2 えんぴつで、しっかり<sup>こ</sup>濃く<sup>ぬ</sup>塗りつぶしてください。
- 3 <sup>まちが</sup>間違つた場合は、けしゴムできれいに消してください。

学校名	学年	クラス	名前
小学校	年	組	

問1. 『浅草寺縁起』によると、628（推古天皇36）年、隅田川で漁をしていた2人が網で仏像をすくいあげ、土地の有力者であった者がその仏像を観音像であると判断し、まつたことが浅草寺の始まりといわれています。浅草寺の創建に関わった3人は浅草神社（三社様）にまつられていますが、この3人とは関係のない人は誰でしょうか。

- ア 天海僧上    イ 土師中知    ウ 檜前浜成    エ 檜前竹成

問2. 隅田川を江戸時代の地図で見ると、今の蔵前のあたり（矢印部分）がでこぼこした出島のようになっています。この場所の説明で正しいものはどれでしょうか。



- ア 幕府の米蔵があり、荷物を降ろすための船着場が整備されました。  
 イ たくさんの大砲が置かれ、砲台のようになっていました。  
 ウ 馬術の練習場がありました。  
 エ 隅田川の水流により、自然に形づくられました。

問3. 江戸時代最後の将軍徳川慶喜は、1867（慶応3）年に政権を朝廷に返上し、武力衝突を避けました（大政奉還）。しかし、天皇を中心とした政治を進めようとする官軍と徳川家を応援する旧幕府軍との間の溝はうまらず、ついに戦争が始まってしまいました（戊辰戦争）。慶喜は状況を的確に判断し、国外の情勢・国内の状況から□□に謹慎しました。□□に当てはまる言葉はどれでしょうか。

- ア 浅草の東本願寺    イ 谷中の天王寺  
ウ 上野の寛永寺    エ 浅草の浅草寺

問4. 1947（昭和22）年に2つの区が合併して台東区が誕生しました。もとの2つの区名は、今は神社にその名を残し、台東区歌にも使われ、現在も町名として使用されています。正しい組み合わせはどれでしょうか。

- ア 上野区と雷門区    イ 入谷区と柳橋区  
ウ 根岸区と馬道区    エ 下谷区と浅草区

問5. 古墳はそれぞれの地域を支配していた豪族の墓で、西日本では巨大な前方後円墳が数多く見られます。区内にも、上野台に大型の前方後円墳がつくられ、そのまわりには小型の円墳がつくられました。現在、小型の円墳は1つありませんが、明治時代ころまでは、現在の東京国立博物館や国立西洋美術館のあたりに残っていたことが当時の地図で確認できます。区内に今も残っている写真の前方後円墳はどれでしょうか。

- ア 鳥越古墳  
イ 摺鉢山古墳  
ウ 桜雲台古墳  
エ 蛇塚古墳



問6. 台東区の地形は、武蔵野台地から続く西側の台地と東側の低地に大きく分けることができます。それでは、「西側の台地」は何と呼ばれているのでしょうか。

ア 上野台 イ 入谷台 ウ 谷中台 エ 根岸台

問7. 江戸幕府の歴代将軍のお墓は、必ずしも同じ場所につくられたわけではありません。では、実際にはどこにつくられたのでしょうか。

ア 増上寺と寛永寺                      イ 増上寺と伝通院  
ウ 増上寺と寛永寺と日光山    エ 寛永寺と月桂寺と日光山

問8. 江戸時代の終わり、明治政府の官軍とこれに対立する彰義隊<sup>しょうぎたい</sup>が上野の山で戦争をすることになりました。しかし、武器の違いなどから彰義隊は敗北し、きわめて短期間に終わったといわれています。それでは、この戦争はどのくらいの期間で決着したのでしょうか。

ア わずか半日ほど    イ およそ2日間  
ウ およそ3日間      エ およそ4日間

問9. 江戸時代から明治時代に移るときのことです。私は勝海舟と西郷隆盛の会談に先立ち、西郷と駿府<sup>すんぷ</sup>で面会し、江戸城無血開城の道を開きました。また明治維新で亡くなった人々を<sup>とむら</sup>吊うために、谷中に全生庵を建て、自分の墓もこの寺にあります。私とは誰でしょうか。

ア 新門辰五郎    イ 徳川慶喜    ウ 山岡鉄舟    エ ペリー

問10. 火山列島でもある日本では、噴火に伴う地震や、溶岩の流出、火山岩・火山灰のほか、土砂の流入による河川の氾濫や、火砕流などの被害もありました。現在は休火山とされているこの火山は、江戸時代には1707（宝永4）年に噴火が起こり、直前には大きな地震も引き起こしています。この江戸の町に直接被害をもたらした火山はどれでしょうか。

ア 富士山 イ 普賢岳 ウ 磐梯山 エ 桜島

問11. 江戸時代には、時を知らせる方法として大きな梵鐘を使う「時の鐘」がありました。江戸時代後期には市中に10ヶ所もの時の鐘が置かれ、区内にも2ヶ所ありました。「花の雲 鐘は上野か 浅草か」これは江戸時代の俳人、松尾芭蕉がその鐘の音を聞いてよんだ句です。現在でもこの鐘の音を私たちは聞くことができますが、この鐘が鳴らされているのは寛永寺（上野）とどこのお寺でしょうか。

ア 報恩寺 イ 東本願寺 ウ 浅草寺 エ 天王寺

問12. 江戸の町には、人口の半分をしめる町人が全体の16%くらいの狭い土地に住んでいたため、町人地は大変な人口過密地でした。そのため、町人の多くは裏通りの長屋に住んでおり、地主は家主（大家）という管理人を住まわせて長屋を管理させていました。長屋は横長の建物を壁で仕切っただけの、隣の家の声も聞こえるような土間と□□ほどの広さでした。□□に当てはまる言葉はどれでしょうか。

ア 3畳 イ 4畳半 ウ 6畳 エ 8畳

問13. 江戸時代、大衆の情報源として<sup>かわらばん</sup>瓦版と呼ばれる印刷物が売られていました。多くは木版の一枚<sup>す</sup>刷りで、幕府にとっては違法な<sup>す</sup>刷り物でもありました。地震、洪水、火災などの災害や事件、政治への<sup>ふうし</sup>風刺などが伝えられたのです。これがのちに新聞へと発展することになりますが、現在の新聞社の名前ともなった、「瓦版」の別の呼び名はなんでしょう。

ア 東京 イ 読売 ウ 毎日 エ 朝日

問14. 台東区にはたくさんの職人さんが住んでいますが、職人さんを大切にしようとの考えから、台東区だけしかない文化財の指定制度をつくりました。それはどれでしょう。

ア 技能文化財 イ 生活文化財 ウ 工芸文化財 エ 伝統文化財

問15. この人は何をしているのでしょうか。

- ア <sup>きんたろうあめ</sup>金太郎飴をつくっている。  
イ <sup>ふすま ひきて</sup>襖の引手をつくっている。  
ウ <sup>くし</sup>つけ櫛をつくっている。  
エ ヤスリをつくっている。



問16. 台東区には伝統的な技能が伝承でんしょうされていますが、今戸ではどのような職種が古くから有名だったでしょうか。

- ア アンコの入った甘いお菓子作り
- イ ヤスリ作り
- ウ 焼き物（瓦や土人形など）作り
- エ ガラスでできたペン作り

問17. 明治時代になって文明開化をむかえると、人々が遠くへ早く移動することができるように、1872（明治5）年に新橋～横浜間で鉄道が開通しました。また、区内では1883（明治16）年に上野駅が開業し、駅前ふは旅館や商店街が増えて賑やかにぎになりました。台東区で一番早く開通した鉄道はどれでしょうか。

- ア 上野公園（現、京成上野） — 京成金町けいせいかなまち（京成電鉄けいせい）
- イ 上野 — 熊谷くまがや（日本鉄道）
- ウ 浅草雷門（現、浅草） — 久喜くき（東武鉄道とうぶ）
- エ 上野 — 浅草（東京地下鉄道）

問18. 1919（大正8）年に東京市街自動車株式会社とうきょうしがいじどうしゃが上野と新橋（港区）の間に開業したのが区内最初のバスです。しかし、昭和40年代の後半からは区内の人口の減少や、交通事情の悪化で利用者が減り、昭和50年代を中心に路線の廃止が行われました。区では、こうした路線バスの廃止や公共交通が整備されていない地域ふがあることを踏まえて、2001（平成13）年から循環バスじゅんかんの運行を始めています。循環バスの名称はどれでしょうか。

- ア めぐりん
- イ Bーぐる
- ウ さくら
- エ はるかぜ

問19. 鎌倉かまくらに幕府ばくふが開かれると、鎌倉と関東各地を結ぶ鎌倉街道かまくらいどうが整備せいびされました。区内には鎌倉街道の1つ、「下道しもつみち」が通っていました。下道は区内を通って北上し、地方に向かってのびていたようです。に当てはまる言葉はどれでしょうか。

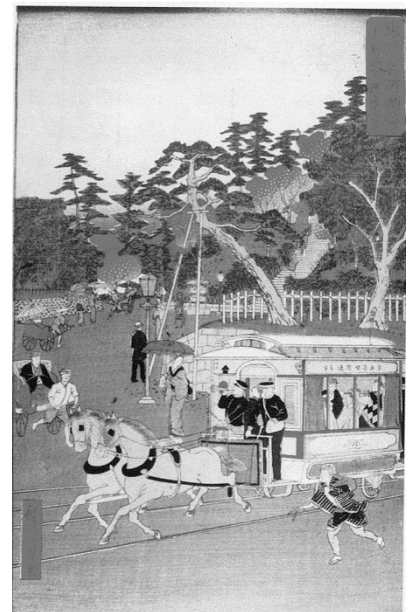
ア 近畿きんき イ 四国 ウ 東北 エ 九州

問20. 1923（大正12）年に発生した関東大震災かんとうだいしんさいで台東区は壊滅的被害かいめつてきひがいを受けました。この震災による復興の中で道路が整備され、幹線道路のほか、町なかの細く曲がった道も、広くてまっすぐな道につくり変えられました。幹線道路の中で、区内を通っていない道路はどれでしょうか。

ア 江戸通り イ 明治通り ウ 大正通り エ 昭和通り

問21. これは1882（明治15）年に運行を始めたレールの上を走っている馬車の絵です。この馬車についての説明で、正しいものはどれでしょうか。

- ア 燃料費がかからず経済的だったので約100年間東京の町を走り続けた。
- イ 鉄道馬車と呼ばれ、道路上を走る乗合馬車のりあいばしゃよりも乗り心地が良く人気を集めた。
- ウ 馬は飾り物で、実際は電気力で走った。
- エ いうことを聞かず走らない馬が多かったので、2年で廃止された。





問22. 江戸時代、区内には田んぼ（水田）がありました。次の中で江戸時代末期でも田んぼが広がっていたところはどこでしょうか。

ア 不忍池 イ 蔵前 ウ 浅草橋付近 エ 千束

問23. 1657（明暦3）年の大火の後、江戸の各地に火除地ひよけちがつけられました。上野（下谷）、浅草、両国などの広小路がそれです。火除地に関係のないものはどれでしょうか。

ア 浅草寺の奥山 イ 寛永寺の山下  
ウ 大名屋敷 エ 江戸橋広小路

問24. 七福神とは、商売はんじょう繁盛を願う福の神信仰から発展し、七福神を巡めぐって1年の福德ふくとくを願う信仰です。区内には、「谷中七福神」、「浅草名所などころ七福神」、「下谷したや七福神」がありますが、七福神の神様でないものはどれでしょうか。

ア 恵比寿えびす イ 大黒天だいこくてん ウ 帝釈天たいしゃくてん エ 弁財天へんさいてん

問25. 区内で流鏝馬やぶさめが行われる公園はどこでしょうか。

※流鏝馬とは、馬に乗って3つの的まとを矢いで射る勇壮な催しゆうそうのことです。

ア 上野公園 イ 入谷南公園 ウ 隅田公園 エ 浅草公園

問26. 入谷では、鬼子母神で知られる真源寺の境内を中心に、7月のはじめに夏の風物詩ともいえる花の鉢を売る市が開かれます。このときに売られる、台東区の花にもなっている花はどれでしょうか。

ア ほおずき イ ぼたん ウ あさがお エ さつき

問27. 隅田川花火大会について、誤っている記述はどれでしょうか。

- ア 8代将軍吉宗が、死者の慰霊と悪霊退散を祈って催した水神祭りの際に花火を披露したことが起源といわれている。
- イ 江戸時代の両国の川開きに由来を持つ花火大会である。
- ウ 戦争などの事情で一時中断していたが、1978（昭和53）年に復活された。
- エ 毎年5月の最終土曜日に行われている。

問28. 浅草寺で行われる行事です。1月12日より温座陀羅尼会と呼ばれる行が昼夜休みなく行われ、18日の午後5時過ぎに最後を迎えると、本堂の明かりが全部消されると同時に松明を持った人が本堂の前を駆け抜けていきます。この行事は一般になんと呼ばれているでしょうか。

ア 妖怪送り イ 松明送り ウ 地獄送り エ 亡者送り

問29. 幕末から明治時代初期にかけて活躍した落語家・三遊亭円朝を偲び、谷中では8月に円朝まつりが開かれます。次の中で円朝についての説明で正しいものはどれでしょうか。

- ア 下谷神社において日本で初めて寄席を開いた。
- イ 小説『吾輩ハ猫デアル』を書いた。
- ウ 自作の落語『怪談牡丹灯笼』などで人気を得た。
- エ 浅草オペラに出演し人気を得た。

問30. 毎年9月25日に人形供養を行っている所があります。それはどこでしょうか。

※人形供養とは、人形供養碑の前で法要を営み、その後お焚き上げをする風習のことです。

ア 東本願寺 イ 清水観音堂 ウ 下谷神社 エ 不忍弁天堂

問31. 今日のかっぱ橋道具街通りは、江戸時代にはある川が流れていました。その川はたびたび氾濫したことから、雨合羽を売って財を築いた合羽屋喜八は私財を投げ出して、あらたにその川を広げる工事を行いました。合羽橋の名前の由来となる話です。また、このときに隅田川のかっぱも工事を手伝ったという伝説もあります。さて、江戸時代に今のかっぱ橋道具街通りに流れていた川とは、なんという川でしょうか。

ア 神田川 イ 江戸川 ウ 鳥越川 エ 新堀川

問32. お寺の言い伝えによると、玉林寺が建てられたのは1591（天正19）年とされています。玉林寺にある□□□□の木の高さは約9.5m、幹の周囲は約5.6mで、枝を大きく張った見事な□□□□です。上野の山の付近には古くから□□□□の木がたくさん自生していて、その中でもこの玉林寺の□□□□は最も古いものです。□□□□に当てはまる言葉はどれでしょうか。

ア、シイ イ、マツ ウ、スギ エ、ケヤキ

問33. この神社の境内（敷地内）には、富士山から溶岩を運んでつくった、高さ5mほどの富士山があり、毎年6月30日と7月1日には、富士山の山開きにちなんで登ることができます。この神社はどれでしょうか。

ア 下谷神社 イ 鳥越神社 ウ 小野照崎神社 エ 浅草神社

問34. 下谷神社には、日本画の巨匠<sup>きょしょうよこやまたいかん</sup>横山大観の描いたある想像上の生き物の絵が天井に描かれています。十二支<sup>じゅうにし</sup>のうちの1つに数えられ、蛇<sup>へび</sup>を大きくしたような姿を持っているこの生き物は、下谷神社が震災で焼け落ちた後に描かれたことから、神社を火事から守っていると言われていいます。横山大観の描いたこの絵の名前はなんでしょうか。

ア 「大蛇」<sup>だいじゃ</sup> イ 「鳳凰」<sup>ほうおう</sup> ウ 「麒麟」<sup>きりん</sup> エ 「龍」<sup>りゅう</sup>

問35. 東京には不動明王の目の色によって、目黒不動などと呼ばれるものがあり、それが全部で5色あります。台東区三ノ輪の永久寺のものはなんと呼ばれるものでしょうか。

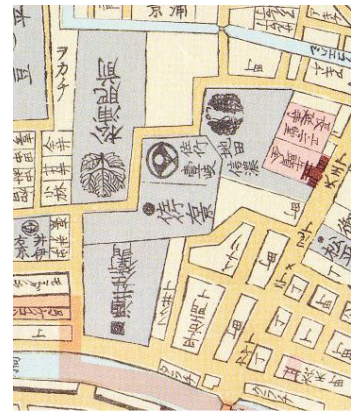
ア 目赤不動 イ 目黄不動 ウ 目青不動 エ 目金不動

問36. 江戸時代、8代将軍<sup>しょうぐんよしむね</sup>吉宗が、洋書の輸入<sup>ゆにゅう</sup>を禁止する制度<sup>せいど</sup>を緩めたため、多くの洋書が輸入されることになりました。その学問は蘭学<sup>らんがく</sup>と呼ばれましたが、この時代の洋書はおもにどの国から輸入されたものでしょうか。

ア、イタリア イ、イギリス ウ、アメリカ エ、オランダ

問37. 切絵図<sup>きりえず</sup>の文字の向きがバラバラなのは何故でしょうか。

- ア 田畑、山林、屋敷<sup>やしき</sup>、寺社の区分けを分かりやすくするため。
- イ 切絵図の制作に大勢の人が関わったため。
- ウ 表門<sup>おもてもん</sup>の方向を表すため。
- エ 上屋敷は上向き、中屋敷は横向き、下屋敷は下向きで表すため。



問38. あることから東京美術学校を追われた岡倉天心は、ある人物たちとともに谷中に美術団体「日本美術院」を設立しました。この団体の公募展は院展<sup>こうほてん いんてん</sup>として現在も行われています。次のうち、「日本美術院」の設立に参加しなかったのは誰でしょうか。

- ア 下村観山
- イ 横山大観
- ウ 中村不折
- エ 橋本雅邦

問39. 1782（天明2）年、江戸幕府は浅草橋に「浅草天文台」をつくり、天体の観測をしました。天体観測（天文方）に関係のない人は誰でしょうか。

- ア 高橋景保<sup>かげやす</sup>
- イ 高橋至時<sup>よしとき</sup>
- ウ 高橋泥舟<sup>でいしゅう</sup>
- エ 伊能忠敬

問40. 江戸時代には、ひにくや面白い言葉を混ぜたり、その時の流行や事件などを題材にしたりした短歌の一種である狂歌がはやりました。幕末によまれた「泰平の 眠りを覚ます上喜撰 たった四杯で 夜も眠れず」という狂歌の解説で間違っているものはどれでしょうか。

- ア ペリーが浦賀に来て開国を迫った時によまれた歌である。
- イ 泰平とは落語家の名前であり、この狂歌の作者である。
- ウ 上喜撰とはお茶の名前で、ペリー艦隊の蒸気船とかけている。
- エ 四杯とはお茶四杯飲むことを意味するが、ペリー艦隊の四隻とかけている。

問41. 1877（明治10）年に、国家的な行事として上野公園で開かれた博覧会はどれでしょうか。

- ア 東京平和博覧会
- イ 東京勸業博覧会
- ウ 大正博覧会
- エ 第1回内国勸業博覧会

問42. 1898（明治31）年11月6日に不忍池の周囲で初めて行われた大日本双輪クラブ主催の競技はどれでしょうか。

- ア 自動車レース
- イ オートバイ
- ウ マラソン
- エ 自転車競技

問43. 日本で初めて設置された交通信号機について、誤っている記述はどれでしょうか。

- ア 日本で初めて道路上の木製<sup>もくせい</sup>信号機が、1919（大正8）年に下谷広小路に設置されました。
- イ 「トマレ」・「ススメ」と書かれた表示板を人が手動で回転させました。
- ウ 大正時代中期では産業化、都市化が進み、交通信号機が必要となりました。
- エ 大正時代中期はまだ自動車が走っていなかったが、台東区では牛車や馬車が増えたために、信号機が必要になりました。

問44. 1873（明治6）年、日本で初めて公園地5ヶ所が定められました。上野公園はその1つで、日本最初の公園として1876（明治9）年に開園する際には、諸外国の公使らを招いて式典が開かれました。式典後の接待会場として、上野公園によばれてできた施設はどれでしょうか。

- ア 精養軒
- イ 東洋軒
- ウ 来々軒
- エ 崎陽軒

問45. <sup>したまちふうぞくしりょうかん</sup>下町風俗資料館では、明治・大正・昭和時代の初めころの下町の町並みを再現しています。旧<sup>さいげん</sup>吉田屋酒店のような出桁造<sup>きゅうよしだ や さけてん</sup>がここでも見られます。<sup>せま</sup>狭い路地に囲まれた長屋には、当時の人々の住まいがあり、家の中に上がることができます。また、下町風俗資料館を建てるときに、たくさんの人々から寄付してもらった生活用品もあります。下町風俗資料館とは関係のないものはどれでしょうか。

- ア <sup>たがしや</sup>駄菓子屋
- イ ちゃぶ台
- ウ <sup>じょうもんとき</sup>縄文土器
- エ 井戸

問46. 「旧吉田屋酒店」は明治時代の商家の特徴を持つ貴重な建物です。  
この旧吉田屋酒店にない特徴はどれでしょうか。

- ア 大きく突き出した梁が屋根を支える出桁造
- イ 横長の板の戸を上下げして開閉する現在のシャッターと似た揚戸
- ウ 茅を材料として屋根にふいた茅葺屋根
- エ お勘定などをする帳場



問47. この博物館は、画家であり書家でもあった中村不折により1936（昭和11）年に開館されました。博物館には書をはじめ、不折が研究のために集めた中国及び日本の書道に関する資料、考古出土品など、重要文化財12点、重要美術品5点を含む1万点以上が所蔵されています。この博物館はどれでしょうか。

- ア 茶道博物館    イ 剣道博物館    ウ 鉄道博物館    エ 書道博物館

問48. 明治時代の台東区には、有名な文学者や音楽家などが多く住んでいましたが、この俳人もその一人です。根岸に居を構え、森鷗外や夏目漱石、高浜虚子などが訪れました。彼は若いころから病身で、わずか35歳でこの世を去りました。彼の命日は彼の最後の句から「糸瓜忌」と呼ばれています。この俳人は誰でしょうか。

- ア 北原白秋    イ 幸田露伴    ウ 島崎藤村    エ 正岡子規



問49. この建物は、明治時代初期、江戸千家の七代目蓮々斎が建てた茶室です。茶室は三畳台目席という建て方でつくられています。三畳台目席とは、畳3枚と台目畳（畳4分の3の大きさの畳）1枚でつくられたものです。この建物は、江戸千家の茶室であり、池之端にあります。この建物は、江戸千家の茶室であり、池之端にあります。この建物は、江戸千家の茶室であり、池之端にあります。この建物は、江戸千家の茶室であり、池之端にあります。

ア 一円庵 イ 無窓庵 ウ 天祐庵 エ 不審庵

問50. この建物には刃物、桐タンス、銀器、東京仏壇、装飾品など、江戸時代からの伝統に支えられた工芸品がわかりやすい説明とともに展示されています。この建物とはどれでしょうか。

ア 下町風俗資料館 イ 書道博物館  
ウ 横山大観記念館 エ 江戸下町伝統工芸館

MEMO